

《どうでもいい話、その 550》

どうでもよくない皆様

こんにちは！

東京五輪・パラリンピック組織委員会の森喜朗会長が「女性がたくさん入っている理事会は時間がかかる」などと発言し、国内外から叩かれて辞任に追い込まれました。「女三人寄れば姦しい」とのことわざもあり、そのとおりなのですが、今は、そんなことを公の場で言うのはNGです。森喜朗だけに「喜を見て森を見ず」の発言です。そこで、今回は本家岩波書店「用語・ことわざ新解釈事典下巻」から・・・。森さんの仲間 橋本聖子五輪相も板ばさみで「橋本をすくわれた」ことでしょう。二階自民党幹事長の森さんを擁護する発言も「二階から目薬」です。話しは変わって、コロナ対策は、マスクをして、何度も手を洗うことです。「八十の手洗い」で「感染懲悪」します。また医療機関はひっ迫して「どうしよう医務」の状態になりました。皇族に目を向けると、眞子さまも今年30歳になります。早く花嫁衣装を着て小室さんと結婚したいでしょう「眞子にも衣装」 秋篠宮も「殿下の宝刀」OKしてあげて。

岩波より